

MCI・認知症の リハビリテーション

Assistive Technology による生活支援

言語聴覚士・博士(学術)
安田清 著



エスコアール

豊富な
応用例

書店や
アマゾンからも
注文可



写真付きの
解説

多くの予防説の中、MCI(軽度認知障害)・認知症の人は世界で1億人に！ 今こそ、ローテク～ハイテクで生活&心の支援を！

さまざまなAssistive Technology(支援技術)の活用を体系化した、国内外でも初めての本です。

もの忘れ外来リハビリ担当者35年間の研究・実践例と、今後試したい斬新なアイデアを満載。

平易な解説と豊富な写真で一般の人にもわかりやすく、「症状別対処法早引き一覧」で目的の対処法がすぐに探せます。

内容

- ウェアラブル(身に着ける)メモ帳、MCI向け専用日記、メモリーベストなどのローテクグッズ
- ICレコーダー、もの探し器、服薬器などの市販機器の応用例やスマホアプリ
- ロボット、AIを活用した工学系大学とのハイテク研究紹介や、ATを装着した認知症支援犬も提案
- もの忘れ外来での認知症リハビリの詳細な実施要領
- 「認知症への備え」のための健常高齢者向け生活工夫集など

目次

- 第1部 総論
 - 第1章 記憶、認知症、予防説とリハビリテーション
- 第2部 Low-Tech (ローテク) 支援
 - 第2章 各種ローテク AT による生活支援
- 第3部 Middle-Tech (ミドルテク) 支援
 - 第3章 ICレコーダーによる生活支援
 - 第4章 市販の各種通信・情報機器などによる支援
 - 第5章 スマートフォンや服飾による生活支援
 - 第6章 各種療法による心理、生活、コミュニケーション支援
- 第4部 High-Tech (ハイテク) 支援
 - 第7章 ロボット、AIなどのハイテク AT による生活支援研究
- 第5部 その他の支援
 - 第8章 もの忘れ外来の実施要領、地域支援、自助的・互助的支援

詳しくは裏面をご覧ください

MCI・認知症のリハビリテーション Assistive Technologyによる生活支援

著：安田清(言語聴覚士・博士(学術)) 略歴：大阪工業大学情報科学部客員教授/京都府立医科大学精神医学教室特任講師

ISBN:978-4-900851-99-3 A4判 154頁 3,800円＋税

目次

序文

症状別対処法早引き一覧

第1部 総論

第1章 記憶、認知症、予防説とリハビリテーション

- 1) 記憶の種類と記憶障害
- 2) 認知機能検査
- 3) MCI・認知症の定義と病態
- 4) 認知症予防説の検証
- 5) MCI・認知症の人のリハビリテーション
- 6) Assistive Technology (AT：支援技術)による生活支援

第2部 Low-Tech (ローテク) 支援

第2章 各種ローテクATによる生活支援

- 1) 記憶障害向け専用日記：新記憶サポート帳
- 2) ウェアラブルメモ帳
- 3) 各種カレンダーと日課表
- 4) 各種伝言板
- 5) 他の研究者の支援方法

第3部 Middle-Tech (ミドルテク) 支援

第3章 ICレコーダーによる生活支援

- 1) ICレコーダーによる実験
- 2) ICレコーダーの「アラーム」再生機能による支援実施例

第4章 市販の各種通信・情報機器などによる支援

- 1) 服薬、もの探し、音声表出などの機器
- 2) 動画、ゲーム、おもちゃ、人形、ロボットなど
- 3) 火・水回り、見守り、排泄など安心安全機器
- 4) ATの展示場所、販売会社など

第5章 スマートフォンや服飾による生活支援

- 1) スマートフォンによる支援
- 2) 各種のATが収納できるメモリーベストなど

第6章 各種療法による心理、生活、コミュニケーション支援

- 1) 回想法による心理支援
- 2) 音楽療法による生活支援
- 3) コミュニケーション支援

第4部 High-Tech (ハイテク) 支援

第7章 ロボット、AIなどのハイテクATによる生活支援研究

- 1) 認知症へのハイテクATの歴史
- 2) 現在の認知症へのハイテクAT研究
- 3) AT器を搭載した認知症支援犬

第5部 その他の支援

第8章 もの忘れ外来の実施要領、地域支援、自助的・互助的支援

- 1) もの忘れ外来の実施要領
- 2) 診断後の地域支援
- 3) 自助的・互助的支援
- 4) 相談機関と有償見守りサービスなど

結論

あとがき

文献

索引

掲載製品一覧

巻末資料

資料1 シニア向け テレビ電話支援会 利用者募集

資料2 場面別認知症チェック表 案 (理容・美容院用)

資料3 もの忘れ・認知症相互見守り助け合い協定書 案

資料4 MCI宣言書と協力依頼書 案

資料5 認知症宣言書と協力依頼書 案

資料6 対認知症準備活動表 (対認活)

資料7 高齢者のもの忘れを減らす生活上の工夫集

関連トピック一覧

抽象的な意味記憶はどこにある？

なぜ人の名前は出にくい？

もっと長い談話の記憶は？

物忘れ改善薬に厚労省が注意喚起

エビデンスがあるRCT研究の功罪？

高齢者教室でやるべきことは？

小児用のAT

在宅の環境をととのえる

芸術療法の支援：院内美術館の設置

もの探し実験

デイで風呂に入らない人へ

人間よりも可愛い？ 人形現象

入院認知症患者への支援案

日中の活動をビデオで録画

吸引歯ブラシなどの口腔清拭具の開発

言葉や記憶をなくした人に会話代理人システムを

認知症小唄

